

宇都宮大学教育学部 4 年生の教員採用試験合格率は過去最高

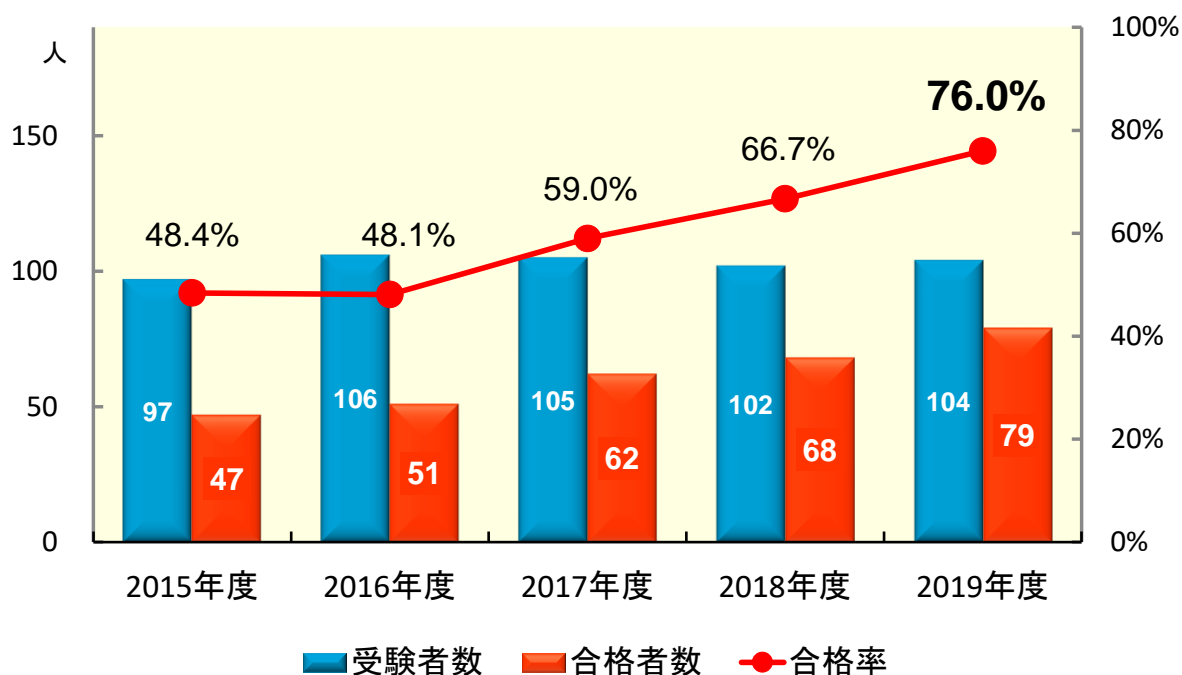
教育学部では、「学ぶもの全員がよき教師になれる学部」を目指しています。教育学という学問の探求のために、また、教師としての資質・能力を身に付けるために、講義・演習・実習等の授業を第一に考えて、一括クラス方式による指導体制の下で学生の教育に取り組んでいます。

これに加えて、学生の教員就職支援のために、教育学部独自の就職支援室を設置しており、教職経験のある常駐の支援員がきめ細やかなサポートを行っています。また、全学のキャリア教育・就職支援センター、教育学部同窓会、就職支援委員会が中心になって、教員採用試験対策セミナー（3年次秋期8回、4年次春期8回、4年次夏期4回）を開催しています。一次試験（主に筆記試験）対策を初めとして、論作文や集団討論、個人面接等の二次試験対策も充実させており、教員採用試験合格を強力にサポートしています。

そうした取組の成果として、近年の教員採用試験の合格率が向上しています。2019年度の教育学部学校教育教員養成課程4年生の教員採用試験の現役合格率は76.0%（小学校79.6%、中学校80.0%、高等学校53.3%、特別支援学校80.0%）であり、過去最高でした。

近年の全国の教員採用試験の合格率は約20~25%（競争倍率約4~5倍）となっていることを踏まえると、本学教育学部の合格率はとても高いといえます。

宇都宮大学教育学部 4 年生の教員採用試験の合格状況



(教育学部就職支援委員会調べ)